

知 事 談 話

令和6年4月1日

一般国道8号南越前町大谷～敦賀市元比田間の大谷防災の事業化が決定し、予算付けがなされたことは、非常に喜ばしく、国土交通省をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

当該区間がバイパスとして整備されることで、令和4年8月の大雨による被災箇所の本格的な対策が図られ、北陸と関西・中京間における人流・物流の安定的な確保に大きく寄与するものと考えております。

一日も早い事業完了に向け、地元敦賀市および南越前町とともに事業が進むよう、国に協力してまいります。

また、福井・滋賀県境のリダンダンシーを確保し、災害に強いネットワークづくりに寄与する一般国道365号栃ノ木峠道路が、国による令和6年度の直轄による権限代行実施の検討を行うための調査箇所として公表されました。

今後、滋賀県や沿線市町とともに調査に協力し、直轄権限代行による早期事業化の実現を目指します。